

令和 8 年 4 月 1 日

新潟市巻はたるの里公園 令和 8 年度事業計画

新潟市長 中原 八一 様

指定管理者

株式会社 福井開発

代表取締役 小川明彦

令和 8 年度事業計画

1. 運営

目標値

集客計画

営業時間

休館日

年末年始

2. 管理

組織・人員体制

3. その他

自己評価の手法

4. 収支予算

1. 運営

■目標値

年度	目標値（人）	年間入館者数（人）	前年対比
平成 26 年度	-	130,436	94.6%
平成 27 年度	-	129,094	99%
平成 28 年度	-	130,714	101.3%
平成 29 年度	-	119,592	91.5%
平成 30 年度	-	124,888	104.4%
平成 31 年度	132,000	123,465	98.8%
令和 2 年度	116,600	89,024	72.1%
令和 3 年度	100,744	79,669	89.4%
令和 4 年度	148,200	164,801	206.9%
令和 5 年度	145,000	140,479	85.2%
令和 6 年度	154,500	160,030	113.9%
令和 7 年度	163,000	182,562（見込み）	114.1%
令和 8 年度	189,400	-	-%

■令和 7 年度 入館者数推移および総括

・入館実績と着地見込

令和 7 年度の入館者数は、当初目標の 163,000 人に対し、見込みで 182,562 人（目標比 112%、前年対比 114%）と、目標を上回る見込みです。

・令和 7 年度の取り組み総括と要因分析

本年度の好調な集客の背景には、施設の改善と運営面の取組、そして地域と連携した施策が効果につながったものと考えられます。

① 施設価値の向上と顧客体験の最適化

「森のサウナ」のリニューアルに加え、スチームサウナや外気浴スペースへの水栓設置など、サウナ利用者のニーズを汲み取った微細な改善を実施しました。また、館内カーペットの張替えや「わくわくこどもエリア」へのトランポリン設置により、幅広い世代が快適に過ごせる環境を整えました。

② 地域連携による流入経路の拡大

「ほたる祭り」「そば祭り」「角田山ロゲイニング」といった地域行事への積極的な参画や、

西蒲地域の酒蔵と連携した「日本酒風呂」の実施により、地域住民および観光客の来館につながりました。

③ ブランド力の強化と対外的評価

スタッフから全国大会出場レベルのアウフギーサーを輩出し、イベントの質を底上げた結果、「ニフティ温泉サウナランキング 2026」で全国 8 位、「ニフティ温泉年間ランキング 2025」ユーザー投票部門で新潟県 1 位を獲得するなど、県内外に「サウナの聖地」としての認知を広めることができました。

④ 戦略的なプロモーション

選挙割の実施（2,000 件以上の利用）や新ポイントシステムの導入により、来館のきっかけづくりと再来館の促進につながりました。

■令和 8 年度 事業計画

令和 8 年度は、確立された「サウナ・温泉ブランド」を基盤に、さらなる満足度の向上と安定した運営を目指します。

・令和 8 年度の目標

目標入館者数：189,400 人（前年比 103.7%）

※既存集客に加え、新規イベント等の施策により年間 6,838 人の増加を見込みます。

・重点取り組み内容

① サウナの「魅力向上」と「体験価値」の提供

アウフギース・イベントの定期開催

全国レベルの技術を持つスタッフによるパフォーマンスを軸に、全国から熱波師を招聘するゲストイベントを拡充し、広域からの集客を強化します。

「ハーバルサウナ」の定着

昨年度好評を得た薬草・アロマ・ウィスクを用いたハーバル体験をブラッシュアップし、五感で楽しむリラクゼーションとしての地位を確立します。

② 地域と連携した取組

地場産品との連携

西蒲地域の農産物や特産品を活用した飲食メニューの開発、および売店での展開を強化し、館内消費単価の向上と地域経済への貢献を両立させます。

ふるさと納税との連携

返礼品としての利用券・体験チケットの露出を増やし、域外からの新規顧客流入を促進します。

③ データを活用した来館促進

データ分析に基づくマーケティング

導入した新ポイントシステムの顧客データを分析し、利用頻度に応じたパーソナライズなキャンペーン（再訪を促すプッシュ通知等）を実施します。

④ 安全・安心な施設運営

サステナブルな施設運営

天然温泉の資源保護とエネルギー効率の最適化を図りつつ、老朽化箇所の早期発見・修繕を計画的に実施し、安全で清潔な入浴環境を維持します。

■総括

令和 8 年度は、温浴施設に留まらず、地域住民の健康づくりの場として、また遠方から訪れる方にも選ばれる施設としての魅力をさらに高め、目標入館者数 189,400 人の達成に向けて取り組んでまいります。

<集客イベント>

- ・曜日ごとに異なるポイントアップイベント
- ・お楽しみパック（泥パック、酒粕パック など）
- ・お楽しみ風呂（ゆず風呂、ボイセンベリー風呂、日本酒風呂など）
- ・地元神楽倶楽部による『神楽練り歩き』
- ・甘酒ふるまい
- ・ワークショップ
- ・スタッフによるピアノコンサート
- ・スタッフによる絵本読み聞かせ
- ・土日家族の日（お子様入館料割引、ポイントアップ、カップポテト販売）
- ・サウナイベント（アウフグース、熱波、アロマロウリュ、地元の野草スチームサウナ、テントサウナ、ハーバルサウナなど）
- ・風呂の日（回数券購入でポイント10個）
- ・特典予想カラオケ大会
- ・じょんのびガーデン
- ・デュオライムミニライブ
- ・ジョニー江口のマグロ解体ショー

＜割引関係＞

- ・新潟日報「日帰り温泉パラダイス」掲載
- ・新潟市勤労者福祉サービスセンター
- ・燕西蒲勤労者福祉サービスセンター
- ・三条市勤労者福祉共済割引
- ・日本教育公務員弘済会
- ・巻商工会
- ・選挙割 ※期間限定
- ・オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン※期間限定
- ・ニフティ温泉電子チケット、クーポン

■営業時間

10：00～22：00

■休館日

毎月第1・3水曜日・12月31日

ただし、12月と1月は第1水曜日のみ休館とする。

休館日が祝日の場合は翌日を休館日とする。

休館日の作業内容

館内設備メンテナンス、部門ミーティング、全体ミーティング
イベント会議、スタッフ研修、営業会議

2. 管理

■組織・人員体制

本社のバックアップ体制のもと、利用状況に応じ適切な職員数を配置し、職員の教育、研修を行い、公共施設を運営するにふさわしい一定レベル以上の品質を確保できるよう努めてまいります。

人員

マネージャー	1名
サブマネージャー	1名
フロントスタッフ	10名
清掃・設備スタッフ	25名
食堂スタッフ	18名

3. その他

■ 自己評価の手法

- ・ アンケート
- ・ ISO9001 を活用した PDCA サイクル
- ・ スタッフミーティングによる「お客様からの声」の吸い上げ
- ・ 教育訓練書